

800年御遠忌記念大法会日程（予定）

令和8年（2026年）

5月1日（金）	午前	諸堂巡拝	楞嚴咒・梵網經 仏殿・鎮守・海会堂	
	午後	開白法会	法要付理趣三昧	舍利殿
2日（土）	午前	表千家御献茶法会	法要付理趣三昧	舍利殿
3日（日）	午前	藪内流御献茶法会	法要付理趣三昧	舍利殿
	午後	東日本地域末寺による 月輪大師御遠忌並末寺檀信徒追福法会		舍利殿
4日（月）	午前	解脱会法会並 解脱金剛法会	唱礼付理趣三昧	舍利殿
	午後	西日本地域末寺による 月輪大師御遠忌法会並末寺檀信徒追福法会		舍利殿
5日（火）	午前	泉涌寺各流派献供並 災害疫病等受難者回向法会	唱礼付理趣三昧	舍利殿
	午後	泉青会による法会		舍利殿
6日（水）	午前	御歴代尊儀 裏千家流御献茶法会	唱礼付理趣三昧	霊明殿
	午後	特別崇敬者先祖追福法会	唱礼付光明三昧	舍利殿
7日（木）	午前	月輪大師800年御遠忌宿忌法会	真儀楞嚴大会	仏殿
	午後	歴代宗師追福法会	一座土砂加持	海会堂
8日（金）	午前	月輪大師800年御遠忌正当大法会	堂上大曼荼羅供	舍利殿
	午後	結願法会	海会堂・開山堂	

\*あくまで予定につき日時内容等の変更の可能性があります。  
 \*末寺の皆様ご出仕による法会は、5月3日と4日に予定させて頂いております。  
 \*団体参拝等のご予定のご参考にして頂ければ幸いです。

開山月輪大師八百年御遠忌局  
 〒605-0977  
 京都府京都市東山区泉涌寺山内町27  
 総本山 御寺泉涌寺内  
 TEL075-561-1551  
 令和6年2月発行

開山月輪大師800年

御遠忌だより



開山月輪大師（俊苾律師）

がちりん 開山月輪大師について

開山月輪大師（俊苾律師）は、仁安元年（1166年）8月10日に、肥後国（熊本県）に生まれる。父は京師の人、母は藤原氏。幼少より仏門に入り、始め肥後常楽寺の真俊大徳に就いて学び、後入宋し、12年間も宋国で学んで帰国した後、建仁寺の栄西禅師に迎えられて京都に入った。

順徳天皇の建保6年（1218年）に中原（宇都宮）信房から、京都東山の聖地を附与され、律を本宗とし、天台、真言、禅、浄土の四宗兼学の道場として泉涌寺を開創され、鎌倉時代の仏教界に一大光明が放たれた。

泉涌寺を造立するために揮毫した俊苾律師の勸縁疏は、承久元年（1219年）10月付のもので、後鳥羽上皇もこの趣旨に賛同せられて資を寄せられ、また元仁元年（1224年）後堀河天皇の綸旨によって官寺に列せられた。俊苾律師の書いた勸縁疏は、その示寂の年の嘉禄3年（1227年）3月22日付け自筆の附法状と共に国宝に指定されている。

俊苾律師の遺徳を偲んで応永18年（1411年）10月に後小松天皇から「大興正法国師」の号を贈られ、享保11年（1726年）2月8日に中御門天皇から「大円覚心照国師」の号を、更に明治16年（1883年）6月28日に、明治天皇から「月輪大師」の号が贈られている。泉涌寺では毎年5月8日に開山忌として追福法会を営んできたが開山大師750年の御遠忌以降、4月8日に厳修している。

令和8年（2026年）の開山大師800年の御遠忌では5月1日より8日まで種々の記念大法会を厳修予定している。

## ごあいさつ

真言宗泉涌寺派管長

総本山御寺泉涌寺長老 上村貞郎

開山月輪大師俊苾律師の800年御遠忌を令和8年に迎えますその事業・行事を行う為、準備を進めてまいりましたが、コロナウイルス感染問題にて思う様に進みませんが、間近となり本末一同が一同となって準備を進めたく、一層のご協力とご尽力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

真言宗泉涌寺派宗務総長

総本山御寺泉涌寺寺務長 川村俊弘

令和8年に迎えます開山月輪大師俊苾律師800年御遠忌につきまして、一昨年より正式に御遠忌局が開局されました。当内局と共に俊苾律師のご業績を顕彰する大法会、並びに記念事業を進めてまいります。

現代の混沌とする不安定な世情に於いて、当宗団として今日があるのも開山俊苾律師をはじめとする先師先徳のご功労と、謹んで謝恩の意を表します。改めて宗務所本山職員一同平素の職務に加え、各部門心を一つにして微力を尽くしてまいります。

本派各寺院様には、計画通りの予算をもって法会並びに事業が執行できますよう、今後も多大なご協力をお願いする次第でございます。

これを機会に、本山におきましても塔頭寺院様および末寺院様と尚一層関係を深め、御遠忌成満に向けて精進努力してまいります。

総本山 御寺 泉涌寺 開山月輪大師800年御遠忌記念  
大法会 並 記念事業について

令和8年（2026年）愈々開山俊苾月輪大師800年御遠忌の年を迎えます。

思い返しますと藤田前宗務総長のお声かけにより、令和2年（2020年）に御遠忌局準備委員会を発足しましたが、その後間もなくコロナ禍という世界的未曾有の災厄を被り、記念事業等予算の縮小を余儀なくされました。漸くこの度、記念大法会並記念事業の内容が固まりましたのでご報告致します。

俊苾律師の御遺徳とご業績を顕彰し、愛山護法の精神のもと、本末一体となって50年に一度の御遠忌が有意義に推進挙行されますよう、御寺泉涌寺に心を寄せられる皆様の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

合 掌

御遠忌局長 小林暢善

### 御遠忌記念事業

#### \*総務・広報部門

- 1,各種行事案内、寄付者待遇、記念品等
- 2,ポスター、ホームページ作成、メディア、旅行者対応等

#### \*法会部門

- 1, 御遠忌大法会(令和8年5月1日～8日)の奉修、記念式典等
- 2, 通年の法会の奉修(御遠忌記念とする)

#### \*修理部門

- 1, 開山塔並開山堂及び周辺整備事業

#### 2, 霊明殿 唐門屋根葺き替え事業

唐門築地塀修理事業

御紋章打ち敷新調事業

#### 3, 歴代天皇肖像画をはじめとする御遺品など修理事業

#### \*出版研修部門

- 1, 俊苾律師に関わる論文集の出版事業
- 2, 俊苾律師のご業績に関わる講演会等実施

#### \*泉涌寺教学振興部門

- 1, 四分律授戒、布薩等
- 2, 結縁灌頂開筵
- 3, その他泉山行学に関わる伝授等

\*通年にわたる泉涌寺の年間行事において俊苾律師のご遺徳とご業績を顕彰する。

\*「泉涌寺展」開催には本山、塔頭、末寺寺院のご協力をお願い申し上げます。(令和9年開催予定)

### 記念事業予算について

\*記念法会、記念事業推進のために必要な浄財を勧募致します。

【総 額】 330,000,000 円

【内 訳】

御法会及び大法会会費	20,000,000 円
開山塔開山堂修理費及び霊明殿荘厳周辺整備費	200,000,000 円
什宝物修理費	55,000,000 円
御遠忌記念出版費	15,000,000 円
勧募記念品・事務諸雑費、等	40,000,000 円

\*末寺の皆様には令和5年10月よりご挨拶回りを始めております。

\*予めご挨拶に参上するご都合のよい日時をお尋ね致しますので宜しくようお願い申し上げます。

### 開山月輪大師800年御遠忌局組織について

50年に一度巡ってくる記念すべき事業が無魔成満致しますよう、内局を核に本山、塔頭、末寺寺院と一体となって諸行事を推進する組織を作り、鋭意諸準備を整えてまいりますので、宜しくご理解とご協力をお願い申し上げます。

顧 問	川村俊弘（本山、末寺、外護団体等を総理）		
御遠忌局長	小林暢善		
事務局長	安井崇兼	次 長	高橋宥周
総務広報室長	市橋朋幸	副室長	熊谷信康
記念事業室長	渡邊恭章	副室長	大三輪龍哉
大法要・行事室長	山本宗佑	副室長	熊谷道玄
財務・勧募室長	孤溪信孝	副室長	高橋宥周